

平成 28 年度杉田 SPIO 研究助成金

若手外国人研究者への助成は、大学等耳鼻咽喉科学教室にて現在研究を行っている留学生を対象とするもので、28 年度は 2 名の留学生に助成を行いました。

1. Bui Van Dan (ベトナム)

関西医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

(指導：岩井 大 教授)

研究テーマ：アレルギー性気道炎症における炎症局所の好酸球の機能的役割の解明

2. 李 陽 : Li Yang (中国)

慶應義塾大学医学部 耳鼻咽喉科

(指導：小川 郁 教授)

研究テーマ：突発性難聴モデルにおける難聴の病態解明に関する研究

平成 28 年度戸田 SPIO 奨学金

海外の学会に参加し発表あるいは海外留学時の奨学金として若手日本人耳鼻咽喉科医師 2 名に各 20 万円を助成しました。

1. 赤澤 和之 (兵庫医科大学)

120th AAO-HNSF Annual Meeting & OTO EXPO (米国)

2016 年 9 月 18 日～ 9 月 21 日

2. 高橋 秀行 (群馬大学)

Moore's Cancer Center, University of California, San Diego (米国)

留学期間 2017 年 1 月 1 日～ 2 年間

平成 28 年度 SPIO Award

SPIO Award は、毎年 Auris Nasus Larynx (ANL) に掲載された原著論文の中より、優秀原著論文 1 篇に対し、その著者に賞状と賞金 (50 万円) を贈呈しています。ただし筆頭著者は 45 歳以下。また、受賞者には日本耳鼻咽喉科学会通常総会・学術講演会において講演の場が与えられます。これは平成 13 年から始まり平成 27 年までに 15 名の受賞者を選出しました。

平成 28 年度は SPIO Award は、対象となる 56 篇を審査した結果、北里大学の山口知子氏、ドイツ AMEOS Hospital Haldensleben and University Medical Center of the Johannes Gutenberg University Mainz の Boris R. Haxel 氏の 2 名が選ばれました。本年度は 2 名の受賞者なので各々に賞金 25 万円と講演の場が与えられます。

Tomoko Yamaguchi : Differences in urinary leukotriene E4 levels and distribution of eosinophils between chronic rhinosinusitis patients with aspirin-intolerant and -tolerant asthma, ANL Vol.43, No.3, 304-308, 2016

Boris R. Haxel : Olfaction in chemotherapy for head and neck malignancies, ANL Vol.43, No.1, 74-78, 2016

平成 29 年度におきましても多くの優れた論文が日本国内だけでなく海外からも ANL 誌に寄せられることを期待しています。詳細はホームページ参照 <http://www.spio.or.jp>

平成 29 年度 SPIO 研究助成金・SPIO 奨学金の募集について

今年度の申込み締め切りは、SPIO 研究助成金 (外国人) SPIO 奨学金 (日本人) とともに 8 月 31 日です。交付申請をご希望の方は所定の申請書類をお送りしますので事務局までご連絡ください。または申請書をホームページからダウンロードしてご使用ください。

交付者並びに交付金額は、選考委員会にて書類選考の上決定します。また、過去に助成金を受けた方も対象となります。推薦者が SPIO の賛助員でない場合はご加入をお願いします。

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.spio.or.jp>